

# ぜんまい

令和7年 4月  
第76号



上段：墓ノ木つかみどり大会(黒部川内水面漁協)/アユ発眼卵(庄川漁連)/モズガニ(小矢部川漁協)  
下段：神通川友釣り・熊野川サクラマス放流(富山漁協)

漁業者(会員・漁連)の傘下漁協組合員  
年間契約「四回発行」定価三〇〇〇円(本体二七七八円)送料サービス  
単品定価八〇〇円(本体七二八円)送料別

## 刊行物案内

本会では、漁場環境の改善に係る水産庁の委託事業を受託しています。事業終了後にその結果を、報告書として取りまとめ、漁業関係者ほか多方面に実費負担で提供しています。ご希望の方はこちらの申込方法をご覧ください。在庫がなくなり次第、終了とさせていただきます。  
※価格には送料・消費税10%が含まれています。

タイトル	監修・編集	発行	価格	在庫
アユ種苗の放流の現状と課題 —琵琶湖産、人工産、海産の特性を考慮した増殖事業—	監修 農学博士 石田 力三	H14.3	2,100	
魚を取水施設に迷入させないための試み —内水面資源利用向上対策事業報告書—	監修 愛媛大学名誉教授 水野 信彦	H13.3	1,570	
天然アユを川にたくさん遡上させるための手引き —海産アユ種苗回帰率向上総合調査報告書—	監修 東京大学名誉教授 羽生 功	H12.6	2,620	
「身近な川と魚の調べ方」を用いた調査と さかんに配慮した河川工事事例 —都市近郊河川漁場改善調査報告書—	監修 広島大学名誉教授 中村 中六 東京大学名誉教授 平野 礼次郎	H8.3	2,410	
魚の迷入の実態とその対策へのアプローチ —放流稚魚等迷入防止対策事業報告書—	監修 水産環境研究所代表 石田 力三	H8.3	2,940	少
農業水利施設の魚道整備の手引き	編者 農業水利施設魚道整備検討委員会	H6.3	2,100	少
汽水域資源の有効利用をめざして —汽水域総合開発利用調査報告書—	監修 東京大学名誉教授 日比谷 京	H6.3	1,890	
ブラックバスとブルーギルのすべて —外来魚対策検討委託事業報告書—	監修 東京大学名誉教授 羽生 功	H4.3	3,150	少
魚を育む豊かな流れ —河川生物資源保全流量調査報告書—	監修 東京大学名誉教授 日比谷 京	H1.3	2,410	少

### 【申込方法】

お申し込みは、申込書をHP上でダウンロードして印刷し、必要事項をご記入の上、FAX、郵送または電子メールにてお送りください。お支払いは、現金書留、または銀行振込にて先払いをお願いいたします。入金が確認出来次第、お届けいたします。

#### ●郵便の場合

現金と申込書を同封の上、現金書留にて本会事務局までお申し込みください。

#### ●銀行振込の場合

申込書をファックスまたはお電話、電子メールにてお届けください。折り返し振込先をお伝えします。

### 【申し込み先】

## 全国内水面漁業協同組合連合会

〒101-0044  
東京都千代田区鍛冶町1丁目10-4  
丸石ビル4階  
TEL: 03-6260-9595  
FAX: 03-5296-2030  
E-mail: zennaigyoren@naisuimen.or.jp

## CONTENTS

巻頭言	2	魚嫌いだっ私	20
全内漁連開催の各会議について		新任のごあいさつ	21
総務委員会を開催	4	我が漁協(栃木県 那賀川南部漁協)	22
ブロック会議・推薦委員選出協議会を開催	4	気になる研究結果(国研 水産研究・教育機構水産技術研究所)	24
みんなでやるぞ内水面事業の現地調査・総合評価検討委員会		内水面漁協(第46回)	26
ならびに事業報告会を開催	5	愛しきアユ(第49回)	27
第1回種苗対策委員会を開催	7	日光支所から	28
第18回内水面漁業の施策に関する意見交換会を開催	8	全国内水面漁連の新年度事務体制について	29
令和6年度補助事業の実施結果報告	14	業務日誌	30
令和6年度委託事業の実施結果報告	16	職員のつぶやき	31
内水面漁業振興議員連盟 総会	18	新聞記事から	31
ワカサギふ化施設導入に関する支援制度のご案内	19	編集後記	31



今年生まれたカワマスの稚魚(左) 右はカワマスの成魚

# 日光支所から

## 湯ノ湖・湯川調査研究推進協議会

日光支所では、国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所(以下、水研機構)が行う冷水域の資源管理に関する調査協力を行っています。年に1回協議会を開催して水産庁の研究水面で各機関が行った湯ノ湖・湯川での調査結果や、全内で行った釣り場管理の状況を国・県・市の関係機関と地元自治会や関係者に報告し、今後の利用方法を話し合います。

本年度は、令和7年3月19日に栃木県日光市の水研機構日光庁舎おさかな情報館セミナー室で開催され、全内からは中奥龍也専務理事・岩下誠業務課長と日光支所の遠藤祐二支所長が参加しました。当日は、前夜からの大雪でいるは坂が通行止めとなり、一時は開催が危ぶまれましたが、お昼前には通行止めが解除され、無事開催されました。

令和6年度湯ノ湖・湯川調査報告を水研機構から、湯ノ湖・湯川研究協力業務実施報告書を全内からそれぞれ説明しました。

質疑では、(二財)自然公園財団日光支部から、釣り人によるごみの放置や遊歩道からの立ち入りによる環境破壊について注意があり、全内としてもさらに釣り人への指導を徹底することとしました。また、国道側の遊歩道から結氷した湖面へ観光客の立ち入りが見られたため、立ち入り禁止ロープ及び注意喚起の掲示板を国道側にも設置してほしいとの要望があり、日光支所で3月21日に設置しました。

引き続き令和7年度調査研究計画について水研機構と全内から説明を行い、提案どおり了承が得られました。

話題提供として、環境省日光国立公園管理事務所から、湯川における外来水生植物オオカワヂシャの分布実態等について報告があり、今後駆除活動を行う場合の協力要請がありました。

## 全国内水面漁連の新年度事務体制について

今後とも皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 解禁に向けて

湯ノ湖と湯川の釣り場管理業務の解禁を令和7年5月1日(木)に控え、準備を進めています。釣魚期間は、5月1日から9月30日の5ヶ月間です。

全内では釣魚者全員を対象にアンケート調査の配布と回収を行う研究協力業務、釣り場のゴミ回収やコカナダモの除去・水質調査など地元自治会や流域美の推進にあたる環境機関と連携した環境保全業務、湯ノ湖・湯川での釣り場管理事業を行います。また、釣り大会や初心者向けの釣り教室、小学生の修学旅行等を対象とした体験学習会を開催して、釣りの面白さや内水面漁業の役割、奥日光の素晴らしさを啓発していきます。

菖蒲ヶ浜事務所にある養魚池では湯ノ湖で放流するため、採卵した卵をふ化させ飼育しています。養魚池の老朽化や飼料の高騰など課題が多い中、工夫して運用を行っています。今年のカワマスの稚魚も順調に育っており安堵しているところです。



2月中旬におこなったコカナダモの除去作業、後ろでは、海上保安庁特殊救難隊が過酷な訓練を行っている

<b>【本所】</b>		
専務理事	中奥 龍也	
経理課兼総務課		
課長	三栖 誠司	・ ・ ・ ・ ・ 経理業務、総務全般、補助事業全般
経理課 課長補佐	三森 由貴子	・ ・ ・ ・ ・ 経理業務
総務課 課長補佐	山口 紫布	・ ・ ・ ・ ・ 機関誌・広報、アユ種苗配付事業
役員	鎗田 弥生	・ ・ ・ ・ ・ 総務、委託事業(水産多面的)
業務課 課長	岩下 誠	・ ・ ・ ・ ・ 補助事業(みんなでやるぞ内水面) 委託事業(水産多面的)
課長補佐	師田 彰子	・ ・ ・ ・ ・ 補助事業(長期研修支援事業) 委託事業(カワウ・外来魚、アユ)
<b>【日光支所】</b>		
日光支所長	遠藤 祐二	・ ・ ・ ・ ・ 釣場管理業務、支所総務全般
係員	橋爪 歩美	・ ・ ・ ・ ・ 釣場管理業務、経理業務

## 湯ノ湖でのコカナダモ除去作業

日光支所では、環境保全業務として湯ノ湖でコカナダモ除去作業を行っています。湯滝から下流に流れていかなないように地道な除去作業が必要で、冬は凍る湯ノ湖で作業を行います。

ここ数年は暖冬で2月下旬には湯ノ湖の氷が溶け始めましたが、今年は過去10年で最も極寒の中での作業となりました。

除去作業当日は、「海猿」とも呼ばれる海上保安庁特殊救難隊の氷下潜水訓練が行われていました。訓練では、氷結した湖面を転覆船に見立て水中で救助に当たる活動などを行うため、隊員はのこぎりなどで厚さ50センチの氷に穴を開ける作業に臨み、水温3度と冷たく暗い水中に素潜りしてロープを結んだりするなどの訓練を日没後まで続けていたとのことでした。



禁止ロープ及び注意喚起の掲示板作業の様子

もつと 鱒を楽しまおう。

# 食べなきゃ鱒そん

## 安心の生食

生でも安心の国産淡水養殖サケ・マスたちです。

### 全国養鱒振興協会

Japan Trout Farmers Association

会長理事 小堀 彰彦  
事務局 〒441-2224 愛知県北設楽郡設楽町 豊利字豊田27番地  
電話: 0536-64-5311 FAX: 0536-64-5135  
URL: <http://www.zenmasu.com/>

(一社) 北海道内水面漁業連合会  
青森県養鱒協同組合  
岩手県内水面養殖漁業協同組合  
宮城県養鱒協同組合  
福島県養鱒技術研究会  
栃木県養殖漁業協同組合  
群馬県養鱒漁業協同組合  
新潟県にじます組合  
長野県養殖漁業協同組合  
信州虹鱒養殖漁業協同組合  
山梨県養殖漁業協同組合  
富士養鱒漁業協同組合  
愛知県淡水養殖漁業協同組合  
岐阜県池中養殖漁業協同組合  
滋賀県淡水養殖漁業協同組合  
鳥取県養鱒連絡協議会  
広島県マス類生産者会  
南九州養鱒連合会  
みやぎ銀ざけ振興協議会